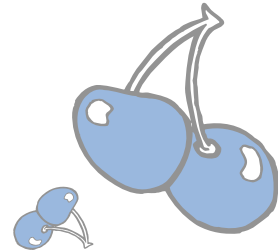


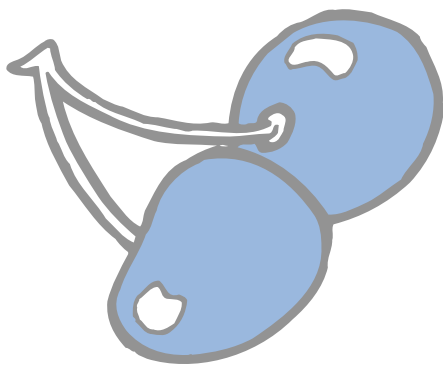


多胎児育児サークル

さくらんぼの会



▲さくらんぼの会の皆さん。子どもたちも元気いっぱいです



「さくらんぼの会」は、双子などの多胎児を育てるお母さんたちの会です。現在、会員は約20組で、不用になった育児用品の交換会や遠足など、さまざまな活動を行っています。

多胎児を育てるには、特有の悩みがあります。例えば、専用のベビーカーが高価であることや、食事や入浴時に多くの手間がかかることなどです。

「この会は、共通の悩みを持つお母さんが、育児に役立つ情報を交換したり、アドバイスを受けたりすることができるので、いろいろ参考になりますね」と、代表の橋本千恵さん。ご自身も2歳半になる双子を育てています。

「一番の悩みは、多胎児の育児に関する情報が少ないこと。そのために、妊娠中からさまざまな不安がありました。この会では、保健センターの保健師さんや栄養士さん、保育士さんなどのバックアップも受けながら、いろいろな情報交換ができるので、同じ悩みを持ったお母さん同士で、少しでも育児に役立てられる会にできればいいですね」と、その思いを話してくれました。



編集 手稲区役所総務企画課広聴係
ホームページ「ていねっていいね」<http://www.city.sapporo.jp/teine/>
〒006-8612 札幌市手稲区前田1条11丁目
☎ 681-2400内線224 FAX681-6639